（共同リリース）

2026 年 11 月 13 日
札幌学院大学
株式会社ラルズ
国分北海道株式会社
アイビック食品株式会社

札幌学院大学×ラルズ×国分北海道×アイビック食品

大学生が本気で開発した「売れるパスタ」を 1 日限定で販売

～「なぜ選ばれるのか」を考え抜き、売場で反応を確かめる～

札幌学院大学（北海道江別市、学長：菅原秀二）経済経営学部経営学科の影山みゆきゼミナール（2 年）では、札幌市に本社を置くアークスグループの株式会社ラルズ（代表取締役社長：猫宮 一久）、国分北海道株式会社（代表取締役社長執行役員：諏訪 勝巳）、アイビック食品株式会社（代表取締役社長：牧野 克彦）の地元企業 3 社と共同で開発した「爆裂パスタ」と「サクッとやみつき揚げパスタ」を 2026 年 11 月 21 日（土）、スーパーアークス イースト店にて 1 日限定で販売します。





今回、企業側から出されたお題は「**ラルズの惣菜（デリカ）売場で 11 月に“売れるパスタ”を開発する**」というものです。ゼミナールの所属学生 21 名が 5 チームに分かれて約半年間競い合い、コンペを勝ち抜いた 2 チームの商品が商品化されることになりました。当日は、開発した学生チームが売場に立ち、自分たちの商品をお客様に直接届けます。

■この取り組みのポイント

1. 講義で学んだ理論や知識を実践の場で試す ： 本学経営学科では 30 年以上にわたり、実践学修（サービスラーニング）に取り組んでまいりました。本プロジェクトでは、地域に根差す大学として地元企業とタッグを組み、学生は様々な講義で得た学びを実践の場で試し、企業側は“消費者目線”を持つ大学生と協働することで新たな知見を獲得することを目的に、企業と学生が対等な立場で学び合う取り組みです。販売活動終了後、学生たちは販売データを分析し、結果の検証と次につなげるための提言を行う予定です。

2. 企業も学生も本気で取り組む商品開発 ： 5 月のキックオフから約半年、学生は市場調査やコンセプト設計、試作品の製作など、商品開発の現場で行われている活動と同じように、毎週議論を重ねてまいりました。9 月末に行われた審査会では、この半年間の成果を企業の方々に対してプレゼンするとともに、完成された試作品の食味審査を含むコンペが行われ、見事勝ち抜いた 2 チームの商品が商品化されることになりました。

3. 地元の大学と企業同士の連携 ： 今回の開発にあたっては、小売（ラルズ）と卸（国分北海道）が各チームに対して現場目線で具体的なアドバイスを、食品メーカー（アイビック食品）が原料（タレ）の製造・供給を行い、食のサプライチェーンを担う企業同士と学生が“ワンチーム”で商品をつくりあげました。

■商品概要　　※写真はいずれもイメージです。



商品名：爆裂パスタ
価　格：498 円・税抜
開発チーム：優勝候補
パスタの麺の軽さとやみつきになるパンチの効いた味付けです。若者のスーパーの惣菜売場への関心を高めるために、トレンドである「ギルティー（罪悪感）」と「満足感」を掛け合わせた商品をつくりたいと思ったことから開発にいたりました。
【こだわり】
「ジャンク系ラーメン」を再現し、刻みにんにく、キャベツ、もやしなどの具材をふんだんに使用しました。



商品名：サクッとやみつき揚げパスタ（コンソメ味・砂糖味）
開発チーム：ベーコンパスタ黒毛和牛
価　格：各 148 円・税抜
一口食べると止まらない新感覚のおつまみスナックです。市場調査をした時に、お惣菜をおつまみとして買う人が多かったことがきっかけで、開発に至りました。
【こだわり】
子どもも大人も楽しめるシンプルな味付けを意識しました。

■販売情報

商品名	爆裂パスタ／サクッとやみつき揚げパスタ（コンソメ味・砂糖味）
価格（税抜）	爆裂パスタ 498 円／サクッとやみつき揚げパスタ 各 148 円
販売日	2026 年 11 月 21 日（土）1 日限定　※なくなり次第終了
販売店舗	（株）ラルズ　スーパーアークス イースト店 〒004-0052 札幌市厚別区厚別中央 2 条 2 丁目 2-6 TEL：011-896-6600　営業時間：9:00～24:00
学生による店頭販売	10:00～12:00／14:00～16:00、自分たちが考案した商品の試食および PR を予定

■取り組みの経緯

2026 年 5 月	2026 年 7 月	2026 年 9 月	2026 年 11 月 21 日	2027 年 1 月
キックオフ	中間発表会	最終コンペ（審査会）	店舗販売	成果報告会

■関係者のコメント

参加学生（チーム：優勝候補）：

「他の商品とはひと味違うこだわりのパスタです。食べてビックリしてほしいです！」

参加学生（チーム：ベーコンパスタ黒毛和牛）：

「程よい味付けにするために試行錯誤を重ねました。お酒にもおやつにもピッタリな新食感のおつまみスナックをぜひお楽しみください！」

連携企業（株式会社ラルズ　商品統括部　商品グループ　第 4 商品部　今村慎也）：

「半年間一緒に進めさせていただいた中で、既存の枠にとらわれない学生ならではの自由な発想力と、現代のトレンドをしっかりと捉えた市場性に感銘を受けました。また、今回選定しました 2 品については味の完成度の高さと製造現場での再現性のバランスもよく、両品共に作業性も現実的であり、クオリティを落とさず店舗で大量生産できる見通しが立ったことが大きなポイントとなっております。」

担当教員（札幌学院大学 経済経営学部経営学科 専任講師　影山 みゆき）：

「学生たちは約半年間、『自分たちのパスタはなぜ選ばれるのか』を共通言語として毎週議論を重ねてきました。企業の皆様の協力なしには実現しなかった商品ばかりですので、ぜひ店頭でお手に取っていただければ幸いです。」

■大学、各社の役割

札幌学院大学 影山ゼミナール：商品の企画・開発、販売戦略の立案、店頭販売、販売データの分析

株式会社ラルズ（デリカ部門）：販売の場の提供・アドバイザー

国分北海道株式会社：試作の場の提供・アドバイザー

アイビック食品株式会社： 原料（タレ）の製造・供給